

# 東京大学医学部附属病院放射線科にて 画像検査、画像診断および画像下診療手技を受けられた 患者様およびそのご家族の方へ

当院においては診療上の必要性から各種画像診断が施行され、診療情報として記録・保存されています。各種画像検査の臨床的有用性については過去の知見が蓄積されてきておりますが、いまでも偶発的に発見される疾患や異常所見は少なくありません。また、未だ意義の確立していない副所見が発見されることもあります。

また画像検査機器は各々進歩が続いており、特定の疾患の質的診断や病気診断において従来確立されている以上の診断情報が得られることもあります。

本研究では、東大病院の過去の画像検査結果を過去にさかのぼって解析します。それにより、画像診断に有益な知見を抽出いたします。

この研究の対象者に該当する可能性がある方で、

○診療情報等を研究目的に利用または提出されることを希望されない場合

○研究への協力を希望されない場合、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合は、検査後3カ月以内を目安に末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

## 【研究課題】

医用画像の診断に関する包括的な後ろ向き研究（審査番号 2561-26）

## 【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

主任研究機関	東京大学医学部附属病院 放射線科
研究責任者	阿部 修 (放射線科 教授)
担当業務	研究計画立案・データ取得・データ解析

## 【研究期間】

承認日～2026年11月13日

本研究は長期にわたる研究を計画しています。記載の研究期間終了後も継続する場合は、研究期間延長の申請を行う予定です。

## 【対象となる方】

1932年4月1日～2024年7月2日の間に東大病院放射線科/放射線部で画像検査、画像診断および画像下診療手技(血管内カテーテル治療やCTガイド下生検など)を受けられた方。

## 【研究目的・意義】

本研究群の目的はこれら保存されている画像情報と、手術所見や病理診断、治療効果、予後などの診療情報をあわせて解析することで、各種画像診断法の診断能の調査や撮像法の最適化、臨床的に有用な画像所見の記述を行うことです。

## 【研究の方法】

本研究群は本付属病院放射線科内での画像診断における後ろ向き、非介入研究を包括したものです。内包される個々の研究においてそれぞれのテーマに従って当院の臨床画像を後ろ向きに検索および解析し、診断に有益な知見の抽出をはかります。個別の課題について、各々以下を定めます。

- 個別の課題の責任者
- 対象疾患
- 対象となる画像検査の範囲（期間、モダリティ、撮像部位、撮像法）
- 使用される診療情報の範囲（診療録に含まれるもの。個人を識別できるような社会的情報は用いない）
- 使用される画像解析／評価手法

対象となる疾患および検査施行日の範囲については、本研究群で定義された範囲（後述）を逸脱しません。また、個別の課題についての情報は放射線科ホームページ (<http://www.ut-radiology.umin.jp/research/>) 上に提示いたします。

これまでの診療で診療録（カルテ）に記録されている画像検査、病理検査などのデータを取得して行う研究です。特に研究対象者の皆さんに新たにご負担いただくことはありません。

なお、研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。

## 【個人情報の保護】

この研究に関わって取得される試料や資料・情報等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

取得した医用画像などの情報等は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにします。どなたのものか分からないように加工した上で、鍵のかかる冷凍庫、研究責任者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコン、鍵のかかるロッカー等で厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当研究室/診療科においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

この研究のためにご自分（あるいはご家族）の医用画像等を使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の問い合わせ先に検査後3カ月以内を目安にご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承くださいましたものとさせていただきます。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌で公表します。

取得した情報・データ等は厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。保管期間終了後には、データ保存媒体を破壊することで廃棄します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

尚、提供いただいた試料・情報の管理の責任者は下記の通りです。

試料・情報の管理責任者

所属：東京大学医学部附属病院放射線科

氏名：阿部 修

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学大学院医学系研究科・医学部長の許可を受けて実施するものです。

この研究に関する費用は、東京大学医学部附属病院放射線科の運営費から支出されています。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2024年7月

**【連絡・お問い合わせ先】**

研究責任者：阿部 修

連絡担当者：花岡 昇平

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学医学部附属病院 放射線科

電話：03-5800-8666 FAX：03-5800-8935

e-mail：utrad.ad@gmail.com